

街に開かれた大規模な広場やバリアフリー化など、地域課題を解決する地域貢献施設を誘導するために、Aゾーンへ配慮しながら建物を高層化する。

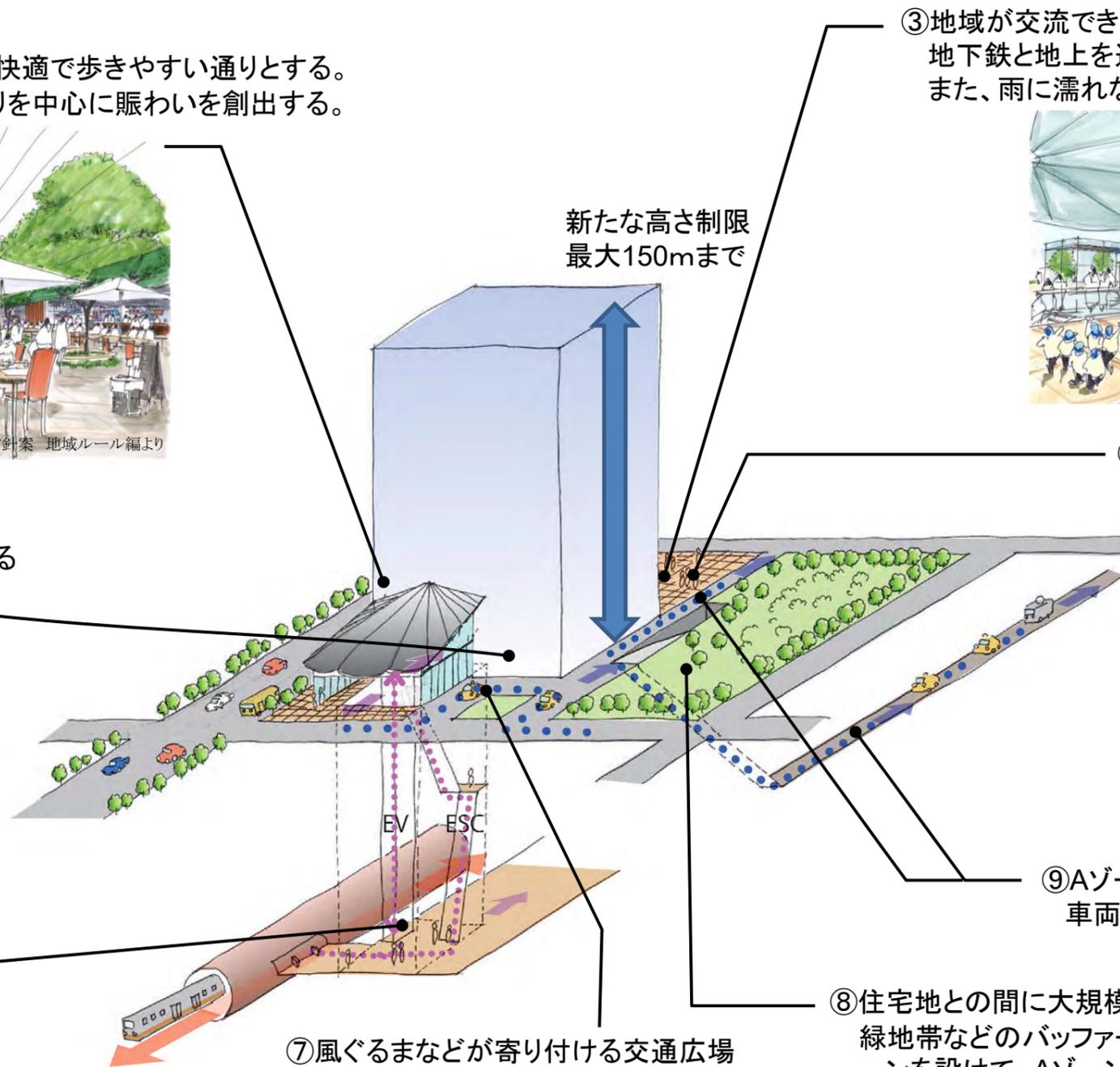
- ①日テレ通りに面して緑豊かな歩行空間を確保し、快適で歩きやすい通りとする。
- ②歩行者空間に沿ってカフェ等を誘導し、日テレ通りを中心に賑わいを創出する。



- ⑤生活利便施設等を誘導し、地域の生活拠点とする



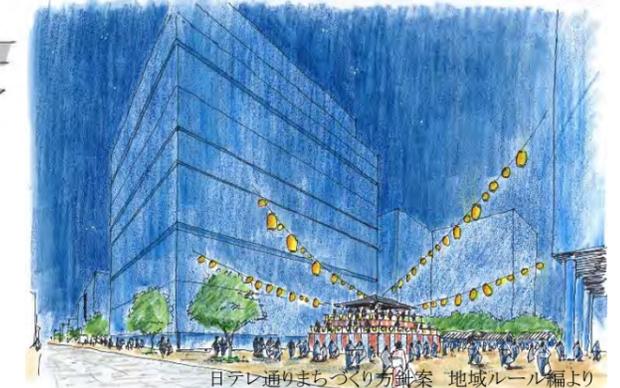
- ⑥駅前拠点として、地下鉄駅前の滞留空間と地上をつなぐ空間などを整備し、駅のバリアフリー化を実現する。



- ③地域が交流できる広場に地下鉄出入口を設置し、地下鉄と地上を連結させる
また、雨に濡れない歩行者ネットワークを形成する



- ④盆踊りなどの地域イベントが安全に開催できる規模の地域交流広場を設置



- ⑨Aゾーンに交通負荷をかけない
車両動線を整備する

- ⑦風ぐるまなどが寄り付ける交通広場を設け、駅前の利便性を高める



- ⑧住宅地との間に大規模な緑地帯などのバッファゾーンを設けて、Aゾーンとの調和を図るとともに、住宅地としての付加価値を高める空間を整備する

